

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO WIDE-WEST



2026年
7月号
No. 001

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
あずさ部部長主題
東京ワイドウエストクラブ会長主題

「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
「アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる」
「挑戦なくして進化なし」
「親睦とCS活動を部の原動力として外へ飛び出そう!!」
「地域」「若者との連携」「交流」

どうか主よ、救ってください。どうか主よ、栄えをもたらしてください。祝福あれ、主の名によって来る人に。私たちは主の家からあなたがたを祝福する。

詩編第26篇25～26節

東京ワイドウエストクラブの船出にあたって

東京ワイドウエストクラブ会長 渡辺大輔

この度、東京西、東京武蔵野多摩、東京たんぼぼの3クラブが合流し、新たに「東京ワイドウエストワイズメンズクラブ」として力強く産声を上げました。

2024年7月から3クラブでの合同例会を重ね、昨年末頃からは合併に向けた協議を続けてまいりました。一つになる過程では多くの意見交換がありましたが、それこそが互いを深く知る貴重な時間となりました。新しい名前にある「ワイドウエスト」には、ただ地理的な広がりだけでなく、多様なバックグラウンドを持つ私たちが集い、視野を広く持ち、より大きな奉仕の輪を広げていこうという強い意志が込められています。それぞれのクラブが培ってきた歴史と強みを融合させ、互いに高め合うことで、活気あふれるクラブを築いていきたいと考

えております。



そして、2026年7月1日、「東京ワイドウエストワイズメンズクラブ」という新しい名前のもとで、記念すべき新年度のスタートを切ることとなりました。初代会長を務めさせて頂くこととなりました。よろしくお願い致します。発足時のメンバーは19名、7月例会では2名の新しい仲間を加え、総勢21名での船出となります。長年培ってきた豊かな歴史と経験に、新しいエネルギーが加わることで、ワクワクするような気持ちとなっております。



今年度の活動において、私は「地域」「若者との連携」「交流」の3つを目標にしたいと思います。

まず、私たちの拠点となる東京YMCA 山手センターがある地域



社会で、1年を通じて何ができるかを考えていきたいです。センター内にある高等学院を応援するとともに、共に活動できる機会を模索し、積極的に関わっていきたいと思っています。



また、これからの時代を担う若い世代とも、地域活動やワイズを通じて、国際交流や多世代間の豊かな交わりを分かち合い、世代を超えて活発な意見交換ができる環境を作っていきたいと願っています。



(p3に続く)

6月の記録

| | | | | |
|--------|-----|-------------------|---------|----|
| 在籍者数 | 23人 | 東京西9、たんぼぼ4、武蔵野多摩4 | ニコニコ | －円 |
| 出席者数 | 17人 | | クラブファンド | －円 |
| メーキャップ | 1人 | ゲスト 2人 | ファンド残高 | －円 |
| 出席率 | 78% | ビジター 1人 | | |
| Zoom参加 | 1人 | 出席者合計 20人 | | |

クラブ役員

| | |
|------|----------------|
| 会長 | 渡辺 大輔 |
| 副会長 | 神谷 幸男 藤江喜美子 |
| 書記 | 小原史奈子 |
| 会計 | 本川 悦子 |
| 担当主事 | 波々壁 賢 |

7月キックオフ例会のご案内

強調テーマ： キックオフ PR

いよいよ東京ワイドウエストクラブの活動が始まりました。約2年間合同例会や話し合いの機会を持ち、規模と希望は3倍に、それぞれの個性を大切に、新たな航海が始まりました。

プログラムは、2人の新メンバーの入会式から始まります。平均年齢もぐっと下がりました。いぶし銀の輝きも忘れず共同歩調で進みましょう。

日時：7月16日(木) 18:30~20:30

会場：東京YMCA山手センター 303号室

会費：1,500円

HAPPY BIRTHDAY

16日 河原崎和美

受付：本川、山口、藤江
司会：篠原

開会点鐘

東京ワイドウエスト副会長・神谷 幸男
いざたて斉唱 一同

聖書朗読・祈祷 江夏 一彰

ゲスト・ビジター紹介 篠原 文恵

会食

入会式 司式 大和田浩二あずさ部部長

入会者 堀口廣司さん

入会者 秋田正人さん

卓話 「あなたが主役」 秋田正人さん

ハッピーバースデー

ワイズ報告 担当者

YMCA報告 担当主事

ニコニコ 一同

閉会点鐘

東京ワイドウエスト副会長・藤江喜美子

新メンバー紹介
堀口 廣司さん

東京YMCA元職員の堀口廣司(ひろし)と申します。元リーダーで職員だったパートナーの栄子と犬のラン太郎と猫のキキと大泉学園に住んでいます。ワイズ歴は高崎ワイズメンズクラブ発足時の担当主事としてスタートし、前橋、武蔵野、東京、東京南、白金高輪、たんぼぼ、むかで、御殿場の担当主事やメンバーとして所属していました。特に山手、武蔵野、杉並、立川、国立のセンター担当となり東京の西地区のワイズ・会員の皆様に大変お世話になってYMCAを楽しく退職することができました。

ワイズではいつも皆さんとドキドキハラハラの面白いことを行い、YMCAの会員活動と仲間集団の活性化のために参加してきたことを誇りに思っております。特定のクラブというよりも、ワイズというよりもYMCAに集う仲間集団、同志集団という意味で関わっています。

聖書の箴言に「鉄は鉄をもって研磨する。人はその友によって研磨される」という言葉がありますが、お互いがピカピカに輝いていられる仲間関係を作れる組織がワイズ・YMCA会員だと思っています。たとえば、錆びて身動きが取れなくなっても謙遜と柔和の限りを尽くし、信じあえる仲間集団になれば最高ですね。どうぞよろしくお願ひいたします。

新メンバー紹介
秋田 正人さん

私は通算38年間、東京YMCAの職員でした。キャリアのスタートは青少年事業、中でも「liby(リビー)」の担当が長かったです。その後、全体のマネジメント、保育や学童、災害支援に主に関わってきました。勤務先も東京のみならず出向で、とちぎ(10年)、大阪(1年5か月)、熊本(3か月)の3か所を経験させて頂きました。特にとちぎYMCAでの5年間は総主事として現地3法人の常務理事を務めました。定年を迎えた後、1年間(社福)賛育会で勤務し、現在は妻の扶養となって「主夫」をやりながら、ボランティアで東京YMCA企画開発室や、3つの法人に理事として関わらせて頂いています。

ワイズ歴では、開設に携わらせて頂くことが多く、3つのチャーターバッチを持っています。また大阪時代は土佐堀クラブの会員でもありましたので、東西の会員歴があります。直近は世田谷ワイズの会員でした。仕事以外では、浦和レッズのサポーターをやっています。その関係で、シーズンが始まると祝祭日は都合がつかないことも多いかと思いますが、例会には欠かさず出席したいと思っておりますので、宜しくお願ひ致します。



(p1から続く)

そして、これらすべての活動の基盤となるのがフェローシップです。新クラブ内での結束を固めることはもちろんですが、DBCとの絆もこれまで以上に深めてまいります。

まずは、東京西クラブが締結し

ていたヘキサゴン DBC を新たに再締結し、ヘキサゴン DBC、神戸学園都市クラブ、大阪なかのしまクラブともこの素晴らしいフェローシップの輪を分かち合い、共に成長し合える関係を築いていきたいと考えています。

誰もが主役となって笑顔で活動できるクラブを、皆様と共に創り上げていきたいと思っています。素晴らしい未来へ向け、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



－6月合同例会報告－

6月18日(木)、3クラブ最後の合同例会が山手センターで行われ、年度末なのでホテル学校留学生への奨学金授与、「スペースさんかく」への支援金贈呈がありました。

以前、波々壁主事から推薦基準をお聞きしたその内容、「勤勉である、学業優秀である、1年生からの成長が見える、留学費用の工面に苦勞している」という候補者から学生担任の意見をもとに選出しているとのことで、今期のチャンテラル・ディパさんも流暢な日本語で出身国であるネパール

の映像を交えたスピーチが始まりました。

ネパールで大学卒業後、2年間日本語学校で勉強してホテル学校に入学したとのこと、ハンデを乗り越えてホテルマンを目指す意気込みを感じました。

世界でも珍しい三角を連ねた国旗、ヒマラヤ山脈の10座のうち8座を擁する高地でインドと中国の文化の影響を受けていることなど面白い内容で、参加者からも質問が相次ぎました。

会食のあとはスペースさんかくの鈴木俊明さんの活動報告、「一人ひとりがあるのままでいる



ホテル学校2年生のチャンテラル・ディパさんに、神谷会長から奨学金が贈呈された

ことのできる心地よい居場所」への取り組みを知りました。今後YMCA ならではの課題に直接関わられることは嬉しいことです。

(篠原文恵)

出席者：＜メンバー＞田附・宮内・山口・渡辺(東京武蔵野多摩)、小原・羽賀・藤江・望月(東京たんぽぽ)、石井・神谷・篠原・高嶋・本川・村野絢・村野繁・吉田・波々壁(東京西)、＜ゲスト＞鈴木俊明(スペースさんかく)・チャンテラル ディパ(卓話・ホテル学校2年)、＜ビジター＞堀口廣司、＜Zoom＞中村(東京武蔵野多摩)

－6月事務会報告－

日時：6月3日(水)

19:00～21:00

会場：Zoom 形式

出席者：

小原、篠原、田附、中村、藤江、本川、宮内、山口、渡辺

<協議事項>

◆ブリテンの方針・レイアウトの検討：

3クラブが新たに発行するブリテンのひな形を渡辺新会長が作成したので、しばらくは渡辺・小原・篠原の3人交代で作

成することが決まった。

7・10・1・4月号 篠原

8・11・2・5月号 渡辺

9・12・3・6月号 小原

◆ブリテンの発行：原則として第2木曜日に発行。ドットコムにより東日本区HPの掲載も依頼する。

第1木曜日のZoom役員・事務会で割り振り、原稿依頼の確認をする。(原則として事前に編集担当者からの提案を披露)

会計からのお願い

新クラブ誕生とともに口座開設を急いでいます。

来月以降のクラブ例会時に、半年分の会費を持参か、銀行振り込みでお願いすることになりました。

振込みの場合は、今回に限り東京西クラブ口座宛にお願い致します。

みずほ銀行方南町支店

普通口座 8027928

東京西ワイズメンズクラブ

東日本区大会報告



復興祈念ウエルカムコンサートは一般公開、バナーセレモニーの前にジャズ演奏、はねこ踊りなど賑やかにスタート



今年の東日本区大会は、昨年度の「東日本大震災支援対策本部の発展的解散」を引き継ぐ形で、東西両区の支援と復興の歴史を残すために宮城県石巻において6月6、7日に開催されました。

前夜祭報告

山口直樹

第29回東日本区大会の前夜祭は北上川を目の前にした「いしのまき元気いちば」で、5日午後6時からにぎやかに開催された。石巻出身の民謡歌手の瑞穂あけみさんの歌をメインに、大野勉さんを中心に参加者でのコーラスなど、大変にぎやかな前夜祭となった。また、はや（私には大変おもしろかったが、苦手な人もいたようである。もったいない）などおいしい石巻の食べ物に舌鼓を打ちながら、久しぶりの出会いを喜び、明日からの区大会本番への期待を膨らませる時間であった。ともかく、楽しかった。



担当主事会報告

田附和久

担当主事会は、ローカル YMCA の総主事および担当主事17名と同盟の2名が出席、また東日本区から山田公平直前理事に列席いただき、総勢20名で開催されました。

はじめに区担当主事が、ユースアクション、TOF 資金による不登校児童・生徒対象プログラム支援、YVLF 等、東日本区の YMCA 協働・支援について報告し、山田直前理事からも丁寧なコメントをいただきました。

続いて、出席者全員が各自のクラブの近況を報告。参加者には、他クラブの報告内容は大いに刺激になり、また担当主事としての働きを進める上での参考にもなったようです。

会の最後に、山田直前理事は、「担当主事には YMCA とワイズに人を集める働きをもっと担ってもらいたい」と期待を語り、太田総主事は、「ワイズは YMCA の良好なパートナーであり、ポジティブネットの一つ。相互に元気になることが最終的に YMCA 全体の活性化につながる」と語りました。



区大会報告・その1

宮内友弥

第29回東日本区大会は、東日本大震災15年の節目を迎え「瓦礫、命、感謝。次の未来へ!」をテーマに、石巻河北センタービッグバンで開催。

参加者は出演者も含め340名（内西日本区からは49名参加）。バナーセレモニーに続き13時より開会式、メモリアルアワー、各種表彰、新旧役員引継式、3.11 追悼記念コンサート（一般公開）、閉会式まで予定通り手際よく取り進められた。

晚餐会は18時半より会場を石巻グランドホテルに移し開催。さとう宗幸さんの熱唱に盛り上がった後、会食・懇談、参加クラブ紹介、各種アピールがあり21時前にお開きとなった。



区大会報告・その2

渡辺大輔

この度、石巻にて開催された東日本区大会において、東日本区実行委員会のメンバーとして運営の裏方を務めさせていただきました。

大会には東西日本区からメンバー280名、ワイズメネット24名、ユース11名、コメント2名と、本当に多くの方々からお申し込みをいただきました。110名を超えた前夜祭や、60名以上が参加したフェロシップを通じ、石巻の地でそれぞれが親交を深める素晴らしい時間になったことと思います。また、2日目のエクスカッションにも延べ110名を超えるご参加があり、皆様の関心の高さを肌で感じる事ができました。

さらに年間の表彰におきましては、東京武蔵野多摩クラブとして「ユース活動支援献金 貢献賞1位」「TOF 献金 貢献賞3位」「ノンドロップ賞」という名誉ある賞を頂戴しました。



ユースの集い

中村吉孝

今回の東日本区大会では、ユース自らが企画運営の下、従来のユースの会を拡大し、3日間にわたって、石巻 YMCA センターを会場として、10名のユースが集いました。6月6日の午前には、ワイズメンズクラブから6名のワイズが石巻 YMCA センターの会場に伺い、ユースの議論の輪に加わりました。

この場で、ファシリテーターである、川上灯さん（ワイズメンズクラブ東日本区ユース代表）から、ワイズメンズクラブ「ユースクラブ」の設立へ向けた規約作成の提案が行われました。近い将来に、川上さんを中心にワイズユースクラブが設立されることが期待されます。

6名のワイズは一足早く東日本区大会の会場に移動し、その後、11名のユースも区大会と晩餐会に合流しました。ユースから心温まるキャンプソングの披露もあり、ワイズメンバーとの交流を深めた1日となりました。



西連合DBC集合

小原史奈子



晩餐会の後は、宴会場ロビーにて西連合の集まりがあるとお誘いいただき、たんぼぼメンバーもちょっとドキドキしながら初顔合わせに参加させていただきました。参加者は東京西、千葉ウエスト、京都ウエスト、大阪西、たんぼぼから12名。先日東京西クラブ設立50周年記念の集いでお会いした方や、初めましての方々とのクラブの紹介、メンバースピーチ、名刺交換、記念撮影などを行いました。新クラブ設立の後には、あらためてヘキサゴンDBCの締結を、とのお話があり、どのタイミングで実行できるかなど、楽しい宿題を持ち帰ってきました。高嶋、篠原、波々壁（西）、小原、藤江（たんぼぼ）、佐藤健、長尾昌男（千葉ウエスト）、桂厚子、河合久美子、森田恵三、森田直子（京都ウエスト）、小渕直一（大阪西）

キリシタンツアー

宮内友弥

6月8日開催のキリシタンツアーに参加。参加者は案内役の川上先生ご夫妻を含め12名。朝9時にホテルを出発し、サン・ファン館を目指して北に向かう。

ここは仙台藩主伊達政宗が外国と貿易しようと遣欧使節団を派遣し、支倉常長が7年かけてメキシコ、キューバ、スペインを経てローマまで行きローマ法王にも謁見した記念館。常長が帰国したら、日本は鎖国で努力は水の泡、岡山のキリシタン千松兄弟が製鉄の技術を伝えながら布教し、仙台藩はキリシタンが増え政宗

も擁護したが、徳川幕府にも逆らえず500人いたキリシタンの300人を磔などで殺した。それらを伝える大籠キリシタン資料館を見学。またお寺がキリシタンを庇い、隠れキリシタンが沢山いたとの事でそのお寺長徳寺にも足を運んだ。東北地方のキリシタンの歴史がよく分かる有意義なツアーでした。



復興フィールドワーク

篠原文恵

元小学校教師の徳水さんの案内で石巻湾の巨大堤防・壁画、復興した道の駅、ローズガーデンを見学後、雄勝公民館で石巻の津波の当時のニュースとは違い、現地の方が撮った生々しい動画を見ましたが、何度見ても津波の様子は恐ろしい映像でした。

その地で親族をなくされたご夫妻の実家跡地では石を除いて耕すことから始まり、他県からのボランティアも寄り添う立派なローズガーデンを作り上げたそうです。与えられるだけの被災者が積極的に動くことで行政を動

かし、永続的な活動の場ができたとの報告に感動しました。ここでは渡辺会長がビデオ上オ上映のお手伝い。お土産を沢山買い込んで仙台駅までバスで送って頂きました。

右写真は北限のオリーブ畑があるガーデンで。他のグループもこのガーデンを訪れ記念写真を撮りました



YMCA Today

■全国のYMCAでは40年余りにわたり水上安全教育に取り組んでいます。その一環として今年度も6月に「ウォーターセーフティデー」を一斉に実施しました。東京YMCAでは東陽町センターと山手センターで6月21日に、ウェルネスガーデン品川御殿山では6月28日に、幼児・小学生の親子を対象に、着衣泳体験や心肺蘇生法を学ぶプログラムを開催しました。また水上安全の知識を子ども向けに紹介している「ウォーターセーフティハンドブック」を近隣の小学校、幼稚園、保育園等に約23,000部無料配布しています（東京YMCAのHPからもダウンロード可）。

■5月中旬より夏期キャンプ・スクールの申込受付を開始し、9コースのキャンプへの申し込みが多く入っています。今回も「フレンドシップファンド」により、経済的に困難なご家庭には、キャンプやプールスクールの参加費を補助しています。また、今年度は山中湖センターにて、家族対象のファミリーキャンプ、児童養護施設対象のキャンプ、リーダーOB・OGやワイズメンズクラブ等を対象としたリユニオンキャンプの実施を予定します。なお、6月19

日～21日に野尻リーダートレーニング、6月26日～28日に山中リーダートレーニングが実施予定です。

■関連団体の動き

・山梨YMCA80周年式典
6月27日 会場：山梨YMCA
・東京町田コスモスクラブ
30周年記念式典 6月27日
会場：ホテル町田ヴィラ

■ホテル学校は7月9日に一学期が終了しました。4月から始まった新しい学校生活にも慣れ、毎日のスーツ登校も様になってきました。夏休みは希望制のリゾートホテル実習に約6割の学生が参加します。プロフェッショナルのスタッフを間近に、実践的なホスピタリティを体験する機会、親元を離れるなど、実り多い実習となるはずです。それぞれが成長する姿がこれからも楽しみです。引き続きサポートして参ります。

担当主事 波々壁 賢

さんかく▽だより

8月21日から23日までの2泊3日、外国にルーツのある子どもたちを対象としたサマーキャンプを開催します。

このキャンプは、子どもたちが同じような背景を持つ仲間と出会い、つながりを築く機会として

実施しています。

4年目を迎えた今年は二つの新しい取り組みに挑戦しています。一つ目は参加費の選択制の導入です。これまでは全員招待としていましたが、経済的支援を必要としない家庭もあることから、自費参加も選べる仕組みとしました。一方で、支援がなければ参加が難しい子どもたちも多く、皆さまからのご寄付が参加機会を支えています。

二つ目は高校生ジュニアリーダー制度の導入です。選考を経た高校生たちが事前研修を重ね、キャンプではプログラム運営や生活サポートを担います。子どもたちにとって身近な存在となるとともに、高校生自身の成長の機会にもなることを期待しています。

参加する子どもたちや若者たちにとって、「つながる・みつかる・よくなっていく」時間となるよう準備を進めています。引き続き、本事業へのご理解とご支援を賜りますようお願いいたします

さんかく 鈴木佳乃

編集後記

よちよち歩きの編集メンバーとして、何とか第1号ができ上がりました。ご意見、ご感想をお寄せ下さい。(F.S)

・スケジュール

| | | | |
|------|--------------------|----------|---------------------|
| 7/16 | 7月例会 18:30～ | 8/29 | 北海道部大会(十勝50周年) |
| 8/1 | 評議会 | 9/3 | 役員会 |
| 8/6 | 役員会 | 9/5 | へキサゴン DBC 締結式(京都部会) |
| 8/11 | 納涼例会 | 9/4～6 | YVLF(高尾の森) |
| 8/20 | 東京サンライズ納涼例会(高田馬場) | 9/12 | ぶどう棚例会 |
| 8/22 | 臨時代議員会(電磁的投票) | 9/17 | 例会 |
| 8/23 | 多摩スマイル10周年 Zoom 例会 | 9/26(27) | 富士山例会、チャリティーラン |